

理学部化学科

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

理学部化学科は、社会が持続的に発展するために必要な人材の育成を目標として、以下の能力を修得した人に学士の学位を授与します。

- 大学課程の化学に関する専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力
- 化学の修得をつうじて獲得した、社会人として適切にふるまうことができる思考力、判断力、表現力や道徳的素養
- 修得した化学の知識と技能を基礎として、社会の多様性に配慮して主体的かつ協働的に実社会に貢献できる能力
- 教職を志望する人には、その職務の遂行に必要な能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

理学部化学科のカリキュラムは、本学の理念を達成するため、初年次に開講される新入生向けの科目の学修により、ディプロマ・ポリシーで掲げた能力の開発および定着の基礎となる学習を徹底します。また、化学をつうじて国際社会で活躍するために、英語をつうじて化学を理解するための教育も行います。さらに、化学の専門分野の知識と技能が身につけられるように基本科目、関連科目および専門科目などの科目を設置し、段階的、体系的なカリキュラムを編成してディプロマ・ポリシーで掲げた能力を獲得します。教職を志望する人には、その職務の遂行に必要な知識と技能を身につけるための科目を設置します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

理学部化学科は、城西大学の建学の精神と目標を理解するとともに、本学の教育方針に共感する以下のような人の入学を期待します。

- 化学に関する教養を広め、専門知識の向上、資格取得のため、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人
- 化学における課題や問題点を考え、解決するために意欲的に努力する人
- 化学に関する学業、調査・研究などの分野で優れた活動歴があり、本学でさらにその分野の可能性を伸ばしたい人

学校推薦型選抜（総合型選抜含む）による入学者の受け入れでは、上記の項目に加え以下の点にも留意して審査・評価します。

- 化学科のディプロマ・ポリシーに対する適性
- 化学の修得に必要な基礎学力と専門教育に関する教科の理解度
- 基礎学力として高等学校で英語、国語、数学、理科を履修し、理科では化学の他、生物や物理も履修することが望ましい
- 学力だけでは計ることのできない能力や意欲、将来の可能性
- 教職を含む各種資格取得など、明確な志望動機

(2021年4月入学者用)